

NPO法人

私たちは、文部科学省が後援する特定NPO法人日本を美しくする会の活動主旨にそって活動をしています

千葉を美しくする会

令和6年1月1日
第38号

記事内容

- 1面 ご挨拶 国会掃除に学ぶ会 理事長 利 清二郎 衆議院議員 野田佳彦様寄稿
- 2面 はじめまして秋元です エステティシャン 秋元真美様寄稿
- 3面 日本を美しくする会30周年記念大会 事務局報告
- 4面 令和5年度下期活動および支援状況 令和6年度上期実施予定 編集後記

発行所 NPO法人 千葉を美しくする会
 発行責任者 利 清二郎 編集責任者 利 和則
 〒273-0005 船橋市本町6-21-16(日本企画株式会社内)
 TEL:047-426-0026 FAX:047-426-6071
 URL: <http://www.chiba-uthukushi.globs.jp/>



ご挨拶



千葉を美しくする会
理事長
利 清二郎
とし せいじろう

働き者で勉強熱心な会員の皆様、
 コロナ渦が明けまして(?)、新年おめで
 とうございます。いつも、本会の活動に
 ご尽力を賜り、心より篤く御礼申し上
 げます。
 コロナが収束したようには感じません

が、昨年五月に第五類に変更になっ
 てから、俄かに世の中が以前のように
 戻りつつあるように感じる昨今です。
 皆様方におかれましては、又夢多き
 新年をお迎えに為られたこととお慶び
 申し上げます。さて、昨年度を簡単に
 振り返りますと、色々な行事、イベント、
 催し物等が蘇って来た年ではなかつ
 たかと思えます。紙面の問題で全て
 を網羅することは割愛しますが、特筆
 すべきことを一つ取り上げたいと思ひ
 ます。それは日本を美しくする会の30

周年記念行事と合わせて「国会掃除
 に学ぶ会」が復活したことです。いず
 れも本号の目玉記事にしておりますの
 で、詳細は是非お目通しをよろしくお
 願い致します。又本会も昨年度の定
 款の変更により、独自にイベント(奉仕)
 活動が出来るようになりましたので、
 総会には定期活動を提案して参りたい
 と考えております。引き続きご指導、
 ご協力をお願い申し上げるとともに、
 又皆様のご多幸をご祈念申し上げ新
 年のご挨拶と致します。感謝

寄稿

国会掃除に学ぶ会



衆議院議員
野田 佳彦 様
のだ よしこ

第1回「国会掃除に学ぶ会」が開催
 されたのは、2008年10月1日でした。
 国会内のトイレに国会議員が私も含
 めて約10名集まり、サポート役の「日
 本を美しくする会」メンバーと共に清
 掃活動しました。第2回「国会掃除に
 学ぶ会」の開催は2014年でした。

2022年11月30日に第3回「国会掃
 除に学ぶ会」が開かれた折に、利哲
 雄「日本を美しくする会」代表が「来年
 は当会の創立12周年という節目の年
 なので、国会掃除に学ぶ会を是非実
 現してほしい」とお話しされました。

長年にわたり「千葉掃除に学ぶ会」
 でお世話になってきた利代表のお言
 葉は、聞き流すわけにはいきません。
 しっかりと受け止め、昨年12月6日、
 臨時国会の終盤に第4回「国会掃除
 に学ぶ会」を開催いたしました。

これまで有志が集まり散発的に国
 会内のトイレ掃除をしてきましたが、
 もっと組織的に恒常的に掃除に学ぼ
 うと、この日はまず議員連盟の設立総
 会からスタートしました。

入会者は自由民主党11名、立憲民
 主党9名、日本維新の会2名、国民
 民主党1名。計23名の超党派衆参国
 会議員が名前を連ねました。松下政経

塾出身者や各地域の掃除に学ぶ会と
 接点のある人が集まりました。与野党
 のバランスが絶妙に保たれた構成で
 す。

総会では、自民の逢沢一郎・衆院
 議員と立憲の私が共同代表に、自民
 の中田宏・参院議員が事務局長に選
 任されました。各国会の会期中に1回
 は「国会掃除に学ぶ会」を開くなど、
 開催頻度をふやしたいと思ひます。ま
 た、国会議員は衆参合わせて7百名
 を超えるので、もっと多くの議員に鍵
 山掃除道を体験してもらいたいと思ひ
 ます。

総会後に、首都圏のみならず遠方
 からもご参加いただいた14名の「日
 本を美しくする会」メンバーの皆様と共に、
 国会内のトイレを掃除しました。私は
 静岡の白鳥宏明リーダーと
 京都の山本保弘サブリーダーが率いる第1班に入り、ご
 指導いただきました。

便器に無心で向き合いなが
 ら、改めて国会に掃除を
 学ぶ会をつくる意義を再確
 認することができました。

第1に、絶対に上から目線
 になってはいけない仕事な

のに、残念ながら勘違いする人がいま
 す。時折は地べたに這いつくばる体
 験をすべきでしょう。

第2に、便器の汚れを落とすと共に
 自分の心の汚れを落とすことが重要
 です。「政治とカネ」をめぐる不祥事が
 頻発している時こそ、無私の心を学
 ぶべきです。

第3に、与野党が不毛な対立に陥り
 がちな昨今、共に掃除で汗をかくこと
 は一致点を見い出す政治に近づける
 かもしれません。

2024年は「国会掃除に学ぶ会」が、
 より着実に前進する年にしたいと思ひ
 ます。皆様のより一層のご指導を心よ
 りお願い申し上げます。



第4回 国会掃除に学ぶ会 2023.12.6撮影

はじめまして秋元です



エステティシャン
秋元 真美様
あきもと まみ

入会のきっかけ

昨年に、友人からすてきな会をご紹介いただきました。それは、「千葉を美しくする会」です。

この会の活動に参加したきっかけは、友人の紹介もありましたが、私の職業と共通点があり、今年度正会員として入会をいたしました。

職業と掃除の共通点

私の職業は、エステティシャンです。どのような仕事かと言いますと、肌や身体を健康的で美しい状態に保持、

保護していく仕事です。私たちの体の中が、キレイであれば、肌艶も良く、代謝もあがり、免疫が高まります。ですが、体の中がドロドロ、ゴミがたまっていたら、肌艶がなくなり、くすみや肌荒れがおこります。そして、体は、さまざまな病気につながってしまいます。

つねに、血液の流れをよくするために、運動、入浴、睡眠、マッサージなどで促してあげることが大切なのです。私たちの体と同じように、街も同じだと思っています。

笑顔があふれる街に

街がキレイであれば、そこに住む人の心がかわり、やがて、街の風土も、子供の遊び場も、教育も、それぞれが連動して変わっていくはずですよ。

私の職場である「船橋」が、今よりもキレイに、そして、ゆくゆくは、笑顔があふれる街になることを願いつつ、これからも心を磨く活動を継続的に続けていきたいと思っています。



事務局報告

日本を美しくする会 30周年記念大会参加報告

千葉を美しくする会
事務局



未来を見据えた記念大会冊子表紙

当会は、文部科学省が後援する日本を美しくする会の活動主旨に沿って活動しています。その日本を美しくする会の「30周年記念大会」が昨年11月25日26日に、東京都内ベルサール新宿グランドホールで開催されました。その参加報告をおこないます。

記念式典開催テーマ

日本を美しくする会は平成5年11月岐阜県大正村で「第一回掃除に学ぶ会」が開催されてから、30年が経過しました。会のけん引役を担ってきた鍵山秀三郎相談役や多くの掃除人たちが、その役割を現場で担うことが難しい年代に近づいています。

このような背景を受け、記念大会は、「未来へつなぐ掃除道」を主テーマに「新たな時代の、新たな人たちにとっての、シン時代の掃除道」を副テーマにして開催されました。

二日間の開催期間で、延べ849名(25日435名、26日414名)の掃除人が一堂に会しました。

第一部 記念式典

記念式典は、大スクリーンにたなびく「日の丸」とともに、全員の「国歌斉唱」で厳かに始まりました。

オープニング動画※では「掃除を通じて、世の中から心の荒みをなくしていきたい」を全員が改めて心に刻み込んでいました。

記念大会開会宣言

記念大会総責任者であり日本を美しくする会会長利哲雄氏から開会宣言が行われました。開会宣言では、「掃除は生活の一部であり欠かせないものである。そして掃除は自分の心磨きそのものである。心磨きから得られる五徳が醸し出す思いやりで、若者と一緒に未来の、そして世の中の荒みをなくそう」との趣旨でした。

来賓祝辞

15名のご来賓を代表して歌舞伎町商店街振興組合理事長杉山元茂氏より「掃除でどれだけ歌舞伎町が安心で安全な街に生まれ変わったか」の経緯を祝辞にされました。

続いて、海外からは、台湾美化協会理事長頼淑芬(ライ シュクフン)氏、ルーマニア ジュリアンブラトウ氏、イタリア マニセラロサリオ氏からの応援ビデオメッセージ※が紹介されました。

記念誌の朗読紹介

記念誌「掃除道」から、久保孝行氏(広島)「5分で子供を変える力」、吉田武史氏(滋賀)「トイレ掃除で「仲間」になった学年集団」、田村匡氏(北海道)「父子トイレ掃除の思い出」の寄稿文が代表して朗読紹介されました。

相談役近況報告

「おやじ鍵山秀三郎を語る」と題して相談役ご子息で、日本を美しくする会監事、朴(ほう)の森代表の鍵山幸一郎氏より相談役の近況報告が行われました。近況報告のあと、相談役が常に望んでいる「徹底的に学校のトイレをきれいにしたい心願、掃除の会で得た縁を大切にする、未来のために掃除をする」の3つのポイントをご説明されました。

30年史功労者表彰

30年史における功労者が表彰されました。日本を美しくする会の会長職を22年間勤め海外展開にも寄与された田中義人氏と、早稲田大学卒業後、帰国した台湾で年次大会を毎年開催し、台湾全土に掃除文化を根付かせた台湾美化協会創会理事長の徐重仁(ジョ ジュウニン)氏の2名が表彰されました。

第二部

パネルディスカッション

パネルディスカッションの前に、相談役のトイレ掃除、街頭清掃、20周年大会、25周年大会の座談会の映像を使ったオープニング動画*から始まりました。

この動画により、鍵山相談役がこの30年間に伝えてきたことが参加者の脳裏に鮮明によみがえりました。

ディスカッション(パート1)

パネラーに元内閣総理大臣国会掃除に学ぶ会共同代表野田佳彦氏、石坂産業株式会社代表取締役石坂典子氏、日本を美しくする会会長利哲雄氏を迎え、この30年を振り返りながら日本を美しくする会を未来につなぐ方法についてディスカッションが行われました。パネラーからは、

- ①「中国の格言10年20年30年の先は、“50年続けると神のごとし”である。相談役が人として伝えてきたこと、無心になって掃除に励めば、自分を磨くことができ、素晴らしきことにつながる。これを理念として広く若者たちと共有していくことが、神のごとしの世界に近づく。この無心になる体験をどれだけ経験させるかが重要である。」
 - ②「会社の仕事を見せ体験させることで、地域から認められる会社となり地域が自慢する会社になる。Z世代の欲求を正しく刺激することで若者はついてくる」
 - ③「薬物治療施設の掃除現場で、掃除に参加してくる施設の若者がいる。彼は掃除が楽しいといい、“こんなことをする大人がいるんだ”と感心していた」
 - ④「有言実行を続けていると若者がそれを確かめに現場にやってくる。そして、有言実行ができていることを確認すると一緒に自ら進んで手伝ってくれる。つまり大人が背中を見せることで若者がついてくる時代である」
- とのアドバイスがされていました。

ディスカッション(パート2)

パネラーが、若手4名と石坂典子氏、会長利哲雄氏の6名に入れ替わり、若者中心のパネルディスカッションが進められました。若手パネラーより

- ①「掃除テクニックを学びたいのではなく、自分たちで掃除の会を開催する準備を実践して、失敗をした

- り、アドバイスをいただいたり、試行錯誤を繰り返しながら、相談役のエッセンスを学ぶことが楽しい」
- ②「同年代のメンバーの中で一緒に掃除をした社員の成長を強く感じる」
 - ③「掃除の会そのものが家族のようなコミュニティを持っていて、ありのままの自分を受け入れてくれる場であることがありがたい」
- との意見が出ました。

若者の意見にうなずいていたパネラーから、外部の立場からのアドバイスがありました。

- ①「今ここに相談役が参加していないのに、すでに相談役の想いを持って集まっている若者たちがいる。それが、掃除の会の財産となっている。未来に向けて心配するようなことは何もない」
- との意見でした。

最後に、鍵山相談役からのお礼メッセージが用意されていました。相談役のお姿とそのお声を拝聴できるというサプライズ動画*でありました。

第三部 交流会

交流会は、東京掃除に学ぶ会斎藤大輔氏によるオープニングソング「ひとつとずくのほほえみ」で、和やかな雰囲気が始まりました。また、交流会から、台湾美化協会50名が加わりさらに盛大になりました。

記念大会実行委員長渡辺栄司氏より、「東日本大震災で台湾の皆さんからたくさんのお恩恵をいただき、その恩恵を忘れてはならない。皆さん、本日

は互いにさらなる交流を深め、明日の記念掃除大会に参加しましょう」とのあいさつがありました。

国会掃除に学ぶ会副代表世話人 中田宏氏(参議院議員)より祝辞、JR 東日本新宿駅長田中茂氏のご発声で乾杯となりました。

余興は、シンガーソングライター佐野碧氏による持ち歌と掃除の歌「ひとつ拾えば」*のお披露目がありました。

二つ目の余興は、当日のサプライズ演目で東京ルーージュ様のフレンチカンカンショーと箒(ほうき)と掃除に学ぶ会のビブスを着用したダンスでした。

第四部 記念掃除大会

明けて26日の朝、記念掃除大会は新宿歌舞伎町シネシティ広場に集合し、歌舞伎町を舞台に開催されました。

掃除エリアは、歌舞伎町エリアを6ブロックに分け、34班+本部班の体制で行われました。記念掃除大会途中、一気に冷え込みが強くなり終盤は小雨が混じる中で掃除を実践しました。掃除時間はあっという間の1時間でしたが、総勢414名で行い、収集したごみは大袋で50袋弱のゴミが集まりました。これは、414名全員の1歩の成果の証となりました。

以上で30周年記念大会の2日間の日程が終了しました。

※当日放映された動画ならびに掃除の歌「ひとつ拾えば」は右記QRコードで確認できます。



令和5年度 7月～12月千葉地区掃除に学ぶ会活動および支援状況

(4面)

開催日	開催場所	実行委員長	世話人地区	参加人数
9月5日	麗澤大学周辺	富田裕之	れいたく	12名
9月23日	社員大会(船橋市立船橋高等学校)	山田師彰	日本企画	150名
11月7日	麗澤大学周辺	富田裕之	れいたく	8名
11月18日	一般社団法人ナルコホンジャパン	鈴木砂予子	ナルコホンを美しくする会 日本企画(支援参加)	16名
毎週火曜日	東金駅トイレ掃除	石井俊晴	山武	57名
毎週木曜日	小西の農道の清掃	野老憲一	山武	13名
毎週金曜日	茂原駅周辺 KOKOMO保育園周辺	大島朋子	茂原	560名
毎月第1・3土曜日	あじさいロード整備	野老憲一	山武	85名
毎月第2・4土曜日	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武	35名
毎月第2土曜日	船橋駅前清掃(9月は中止)	諏訪貢一	日本企画(株)	125名

令和6年度 1月～6月千葉地区掃除に学ぶ会実施予定

開催予定日	開催予定場所	実行委員長	世話人地区	備考
1月6日	横浜掃除に学ぶ会	未定	日本企画	
2月6日	麗澤大学	富田裕之	れいたく	10名予定
3月23日	社員大会	未定	日本企画	
4月	一般社団法人ナルコホンジャパン	鈴木砂予子	ナルコホンを美しくする会 日本企画(支援参加)	
4月9日	麗澤大学	富田裕之	れいたく	10名予定
5月18日	横浜掃除に学ぶ会	未定	日本企画	
6月	あじさいロード整備	野老憲一	山武	
6月11日	麗澤大学	富田裕之	れいたく	10名予定
6月15日	西日本掃除に学ぶ会	未定	日本企画	
毎週火曜日	東金駅トイレ掃除	石井俊晴	山武	
毎週木曜日	小西の農道の清掃	野老憲一	山武	
毎週金曜日	茂原駅周辺 KOKOMO保育園周辺	大島朋子	茂原 (自衛隊事務所)	
毎月第1・3土曜日	あじさいロード整備	野老憲一	山武	
毎月第2・4土曜	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武	
毎月第2土曜日6:30～7:30	船橋駅前清掃	諏訪貢一	日本企画	



編集後記

編集責任者 利 和則
とし かずのり

●会員の皆様、いつもご協力を頂いております準会員の皆様、明けましておめでとうございます。

●昨年度は、コロナ禍も収まり、また、日本を美しくする会30周年も大盛況に終えられ、今年こそは、との幕開けを迎えております。●当会・賛助会、日本企画株式会社様のご協力を頂き、

昨年度は船橋市立船橋高校にて、3年ぶりの掃除に学ぶ会が開催されました。●また、当会・会員の坂口さん、中本さん、秋元さん、岡田さんたちが船橋駅前にて早朝に清掃をさせて頂いております。

●徐々にこれまでの掃除に学ぶ会の実践ができつつあります。●事務局

としては、会員様のご理解を頂き、本年度は自主的に各掃除に学ぶ会の皆様のご協力を頂き企画・立案して活動させて頂きたいと計画中です。

●都度、会報誌、メール等でご案内してご参加を募りますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

利和則 拝